

2023 年度生理検査研究班 9 月研究会

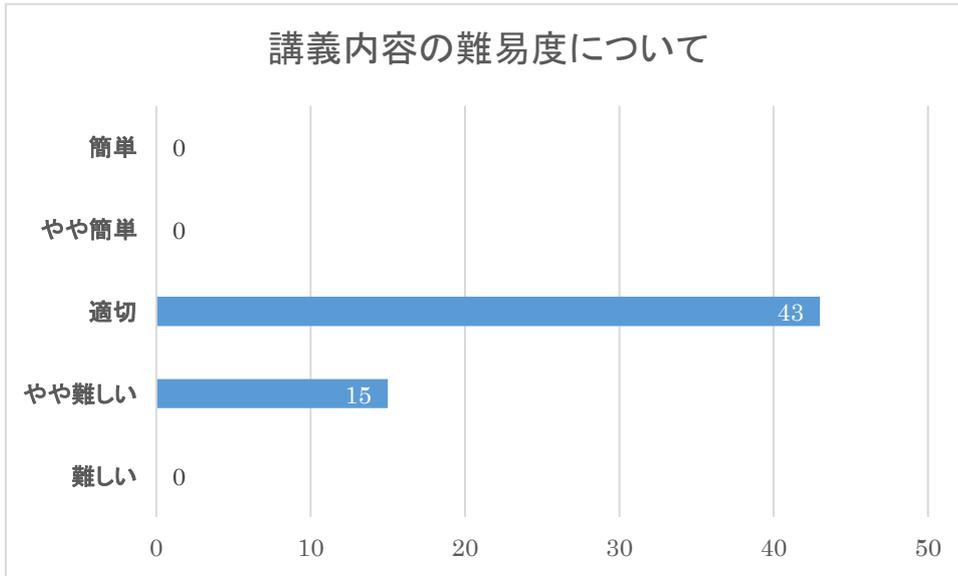
「症例から学ぼう」アンケート結果

開催日 : 令和 5 年 9 月 16 日 (土)

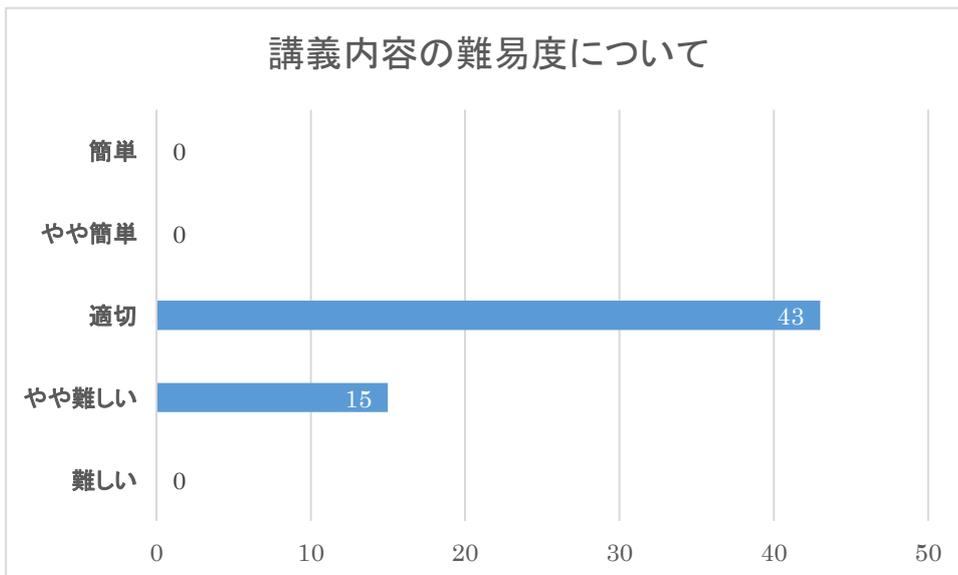
開催様式 : 現地開催 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院)

回答数 : 58

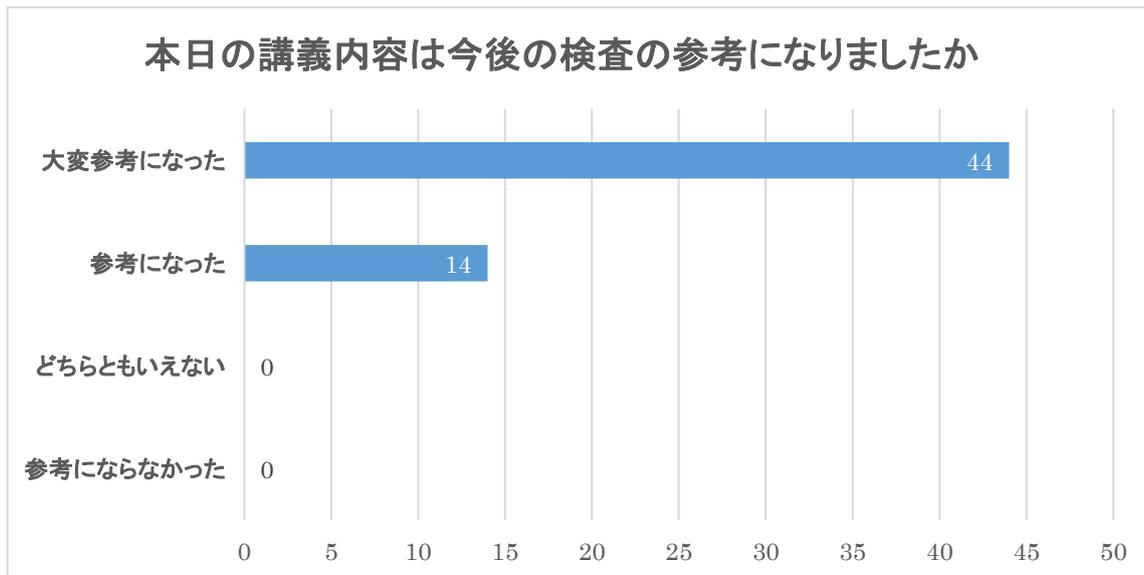
Q1 : 講義内容の難易度について



Q2 : 一演目あたりの講義時間は適切でしたか



Q3：本日の講義内容は今後の検査の参考になりましたか



Q4：本日の講演について何かご意見、ご質問がありましたらご記入ください。（自由記載）

- 配信をお願いしたいです
⇒回答：配信の予定はございません。
- 写真、動画等大変わかりやすかったです。
- 右室二腔症が勉強になりました。
- 見ためEFの目合わせをしてみたい
- 録画録音は禁止すべきでは
⇒回答：今後は開始前にアナウンスの徹底を図りたいと思います。
- いっぱいエコーの描出像を見れて分かりやすかったです。
- 成人の大動脈弁上狭窄のフォローアップ検査が時折あります。大動脈弁下狭窄とまた違った、見るべきポイントがありますでしょうか。TOF術後フォローなども見るべきポイントが知りたいです。
⇒回答：ご質問ありがとうございます。大動脈弁上狭窄のフォローアップの経験は非常に少ないのですが、弁下と違うポイントとしては弁上の形態と狭窄部の径、上行大動脈の評価、冠動脈起始部の形態評価が上げられます。また弁下と同様かもしれませんが、大動脈弁の狭窄と逆流の重症度評価なども上げられます。TOFの術後は肺動脈弁の逆流と狭窄、右室の評価が重要と考えています。右室流出路～肺動脈弁～肺動脈弁上～肺動脈の狭窄の評価、肺動脈弁逆流の重症度評価、右室の拡大と右室機能の評価、右室の拡大による三尖弁逆流の重症度評価、肺動脈狭窄による右室圧上昇の評価(狭窄部の流速による右室圧の評価や三尖弁逆流による推定右室圧の評価)などを行っています。
- 稀な症例もたくさん見せていただき大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 講演後、先生方に当院の症例で伺いたいことがあったのですが、その時間が欲しかったです。
⇒回答：ご意見ありがとうございます。個別に聞いて頂いて大丈夫ですので、今後は気軽にお声がけください。

Q5：来年度、心血管エコーで行ってほしい演目がありましたらご記入ください。（自由記載）

- 計測など基礎的事項
- 下肢血管
- 弁膜症の逆流率計測について
- 基本測定項目の測定のコツについて
- 大動脈弁狭窄
- 下肢エコー
- 先天性疾患
- 下肢静脈瘤評価について
- 初心者～中級者向けの心エコー検査
- 施設によって、逆流評価や壁運動評価に違いがややあると思いますのでそれらを 1 度しっかりと知りたいなと思います。”
- 下肢静脈
- 今日やっていただいたようなものやっていたらまた勉強させていただきたいです。
- 血管エコー”
- LVOT 狭窄症の評価について
- 冠動脈エコー 症例も勉強したいです
- 愛知県で心エコーの計測の統一化の予定はありますか？
- volumetric 法の弁輪部の位置や Qp/Qs の RVOT 計測のコツ

Q6 : 御施設名を教えてください

- JA 愛知厚生連江南厚生病院
- JA 愛知厚生連渥美病院
- 愛知医科大学病院
- 愛知県がんセンター
- 安城更生病院
- 稲沢市民病院
- 蒲郡市民病院
- 公立陶生病院
- 小牧市民病院
- 常滑市民病院
- 新城市民病院
- 総合大雄会病院
- 大垣徳洲会病院
- 知多厚生病院
- 日赤名古屋第一病院
- 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
- 豊橋市民病院
- 豊田厚生病院
- 名古屋記念病院
- 名古屋掖済会病院
- 名城病院
- 洛陽病院